

ウイルス性肝炎の検査について

✓あなたは、肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか？

○はい ○いいえ ○わからない



「いいえ」、「わからない」を選んだ方は、是非この機会に**肝炎ウイルス検査**を受けましょう！



早期発見
早期治療！

ウイルス性肝炎とは？

ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。この病気になると、徐々に肝臓の機能が失われていき、ついには肝硬変や肝がんに至ることもあります。B型及びC型肝炎ウイルスの患者・感染者は、合わせて300万人を超していると推定され、国内最大級の感染症とも言われています。



肝臓のニックネームは“沈黙の臓器”

肝炎になっても、肝臓はなかなかSOSを出しません。「体がだるい」と気付くころには、かなりの重症になってしまっています。でも大丈夫。肝炎ウイルスは、**検査で分かります！**肝炎ウイルスに感染していても、適切な健康管理・治療で、肝炎から肝硬変や肝がんが悪化するのを予防することが可能です。

*肝炎のほとんどは、肝炎ウイルスによって起こる「ウイルス性肝炎」です。

(お問い合わせ先)

- 各県保健所 【仙南保健所】0224-53-3121 【塩釜保健所】022-363-5504
【塩釜保健所岩沼支所】0223-22-2188
【塩釜保健所黒川支所】022-358-1111 【大崎保健所】0229-91-0714
【栗原保健所】0228-22-2117 【登米保健所】0220-22-6119
【石巻保健所】0225-95-1430 【気仙沼保健所】0226-22-6662
- 宮城県保健福祉部疾病・感染症対策室 感染症対策班 022-211-2632
URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/situkan/index-top.html>



(製作)宮城県



ウイルス性肝炎 Q&A



Q1 検査を受けるには?

【どんな検査?】

肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、**血液検査**で判断します。
採血は短時間で済み、また、検査結果は数週間でお知らせできます。
※感染後は3か月ほどたないと、陽性にならないこともあります。

【どこで受けられるの?】

検査を受診する機会としては、以下のようなものがあります。

- ・お住まいの**市町村**での検診
- ・お近くの**保健所**、**県指定医療機関**での肝炎ウイルス検査

※実施日程や費用などは、それぞれの**実施主体**によって異なりますので、別途お問い合わせください。

Q2 感染が分かったら?

肝炎ウイルスに感染していたとしても、肝臓の状態は人によってまちまちです。まずは、専門医に相談してみましょう。

〈主な治療方法について〉

- インターフェロンは、免疫系・炎症の調節等に作用して効果を発揮する薬剤で、ウイルス性肝炎を根治することができるものです。
- B型肝炎の場合は約3割、C型肝炎の場合は約5～9割の人が治療効果を期待できます。
- 核酸アナログ製剤は、B型肝炎ウイルスのDNA合成を阻害する作用がある薬剤で、ウイルスの増殖抑制の効果があります。

※治療効果は、遺伝子型、ウイルス量などによって異なります。

Q3 医療費助成制度とは?

国と県では、肝炎の有力な治療法であるインターフェロン治療や核酸アナログ製剤治療に係る医療費について、あなたの負担額を軽減する助成を行っています。助成の対象となるのは

**B型又はC型肝炎のインターフェロン治療及び
B型肝炎の核酸アナログ製剤治療**です。

あなたの世帯の所得に応じて、月当たりの医療費を軽減します。
詳しくは、疾病・感染症対策室又はお近くの保健所にお問い合わせください。